

日時	発言者	内容	市場への影響
2/2	オバマ大統領	「バッドバンク」構想について「われわれは不良資産の一部を切り離さなければならぬ。」「4兆円も税金を使うことはない。」	-----
2/4	ペロシ米下院議長	「オバマ政権による追加的な銀行救済策の要請があるかどうかは疑問。」	-----
2/5	トリシェECB総裁	「次回会合での利下げの可能性を排除しない。」「経済は明らかに下振れ方向だ。」政策金利据え置きを決めた理事会後の記者会見で。	ユーロ/ドルはやや下落。影響は限定的。
2/6	ローマー米大統領経済諮問委員会(CEA)委員長	「大胆な財政出動に踏み切らなければ、失業率は二桁に達するおそれがある。」雇用統計発表後、景気対策法案の早期成立を求めて声明を発表。	-----
2/10	ガイトナー財務長官	「金融システムの現状は回復に向けた取り組みとは逆行している。」「銀行のバランスシートを健全かつ強くしなければならない。」金融安定化法案発表この講演で。	NYダウ下落幅拡大。
2/10	バーナンキFRB議長	FRBによる金融機関への大量の流動性供給は金融の緊張を緩和する上では実績のある対策だが、万能薬ではない。」	NYダウ下落幅拡大。
2/12	オバマ大統領	自動車大手の救済に関して「労使が厳しい変革を実施した場合、相当な支援の用意がある。」と表明。	-----
2/17	ギブズホワイトハウス報道官	GM、クライスラーの再建計画書提出期限に関連して「破産を通じたりストラの可能性をオバマ大統領は否定できない。」自動車業界は米経済にとって「非常に重要だ。」と強調。	-----
2/20	ギブズホワイトハウス報道官	「銀行システムは民営であるべき。」銀行国営化論の台頭に対して。	NYダウやや上昇。
2/20	ドッド上院銀行委員会委員長	「銀行国有化はありえる。」	金融株を中心にNYダウ大幅下落。
2/23	トリシェECB総裁	「ユーロ圏の金融システムは深刻な緊張状態にある。」	ユーロ/ドル1.29台→1.27台に、ユーロ/円121円台→120円台に。
2/24	米連邦預金保険公社(FDIC)ペアー総裁	「大手銀行の現時点での資本レベルは十分である」	銀行株が大幅に買われ、NY236ドル高に。
2/25	バーナンキFRB議長	「今年後半から徐々に経済成長が再び始まる。」「景気の全面的な回復には2-3年以上かかる。」上院での証言で2010年から景気が回復する可能性を示唆。	ドル高に弾み。